

授業科目名 (英文名)	数学科指導法 (Method of teaching Mathematics III)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	3年次・後期
担当教員	高橋 敬介	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>数学教員を目指す受講生に、模擬授業を中心とする実践的な体験を積ませる。その中で、数学教育についての考察を深め、数学指導の奥深さを実感させる。また、この経験を通して実践的な指導力を養わせるとともに、数学教員を志願するためのモチベーションを高める。</p>		
講義内容・授業計画	<p>数学科指導法 ・ の内容を踏まえて、現任教員の話や聴いたり授業を参観したりして、数学教育の現場についてのイメージを豊かにする。また、模擬授業を実施し、受講生相互による授業評価等を行う。このような実践的・能動的な活動によって、数学の指導法についての考察を深める。</p> <p>各回のテーマは次の通り。</p> <p>第1回：オリエンテーション、 第2回：教育現場の現状について、 第3回：現任教員からのメッセージ、 第4回：教員の仕事と研修について、 第5回：数学の授業におけるICT活用（動画配信を使った反転授業等）、 第6回：教育現場で数学の授業参観、 第7回：前時の振り返りとディスカッション、 第8回：教育現場で数学の授業参観、 第9回：前時の振り返りとディスカッション、 第10回：模擬授業の準備（学習指導案作成等）、 第11回：模擬授業の実践、 第12回：模擬授業の実践、 第13回：ICTを活用した模擬授業（グラフ）、 第14回：ICTを活用した模擬授業（図形）、 第15回：まとめ（レポート作成等）。</p>		
テキスト	特に指定しない。適宜資料を配布する。		
参考文献	<p>中学校・高等学校の数学教科書 中学校・高等学校学習指導要領解説 数学編（平成29年告示）</p>		
成績評価の基準・方法	出席状況、レポート提出状況、授業に対する姿勢を総合的に評価する。特に、発表等における積極性や他の受講生の発言に対する傾聴度を重視する。		
履修上の注意・履修要件	<p>教員採用試験の受験予定者を想定している。 当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定である（状況により、オンライン授業等の形態を実施する必要がある場合は連絡します）。</p>		
実践的教育	該当しない		
備考			